

● ● ● | 訪日中国マーケット

これまでの10年

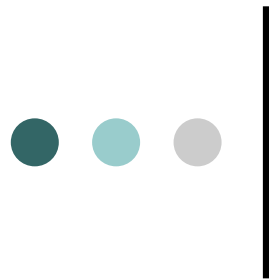
これからの10年



(金山嶺)

2010年2月25日

五十嵐 力



日本の経常収支

(単位 兆円)

	経常収支 a+b+c+d	貿易収支 a	サービス収支 b	うち旅行収支	所得収支 c	経常移転収支 d	
1986	14.2	15.1	2.2		1.6	0.3	ウルグアイラウンド テンミリオン計画
1988	10.1	11.8	3.9		2.6	0.4	
1990	6.5	10.1	6.2		3.3	0.7	
1992	14.2	15.8	5.6	2.9	4.5	0.5	
1994	13.3	14.7	4.9	2.8	4.1	0.6	
1996	7.2	8.8	6.5	3.6	5.8	1.0	
1998	15.5	15.8	6.2	3.3	7.1	1.1	
2000	12.9	12.4	4.9	3.1	6.5	1.1	
2002	14.1	11.6	5.1	2.9	8.3	0.6	VJC
2004	18.6	13.9	3.7	2.9	9.3	0.9	
2006	19.8	9.5	2.1	2.1	13.7	1.2	
2008	16.4	4.0	2.1	1.8	15.8	1.4	

(SOURCE 財務省HP)

日本の観光政策

1986年 テンミリオン計画

5年間で日本人海外旅行者数を2倍の1000万人にする

2000年 経団連 21世紀のわが国観光のあり方に関する提言

2003年 観光立国懇談会 設置

ビジットジャパンキャンペーン開始

2010年までに訪日外国人を1000万人にする

2007年 観光立国推進基本法

2008年 観光庁 設立

アクションプラン

1、訪日外国人を2010年までに1000万人

2020年までに2000万人

2、日本人海外旅行者数を2010年までに2000万人

3、観光旅行消費額を2010年までに30兆円

4、日本人国内観光旅行宿泊数を2010年までに4泊

5、国際会議開催数を2011年までに5割増

施策

1、国際競争力ある観光地づくり(観光圏整備法)

2、国際観光の推進(通訳ガイド制度、公共機関の外国語表示等)

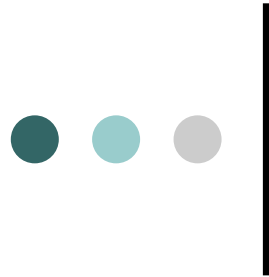
3、観光産業の高度化(旅行業法・国際観光ホテル整備法等)

4、人材育成・活用(観光カリスマ、YOKOSO JAPAN大使)

5、関連施策(休日取得推進・海外旅行の安全)



観光庁
Japan Tourism Agency



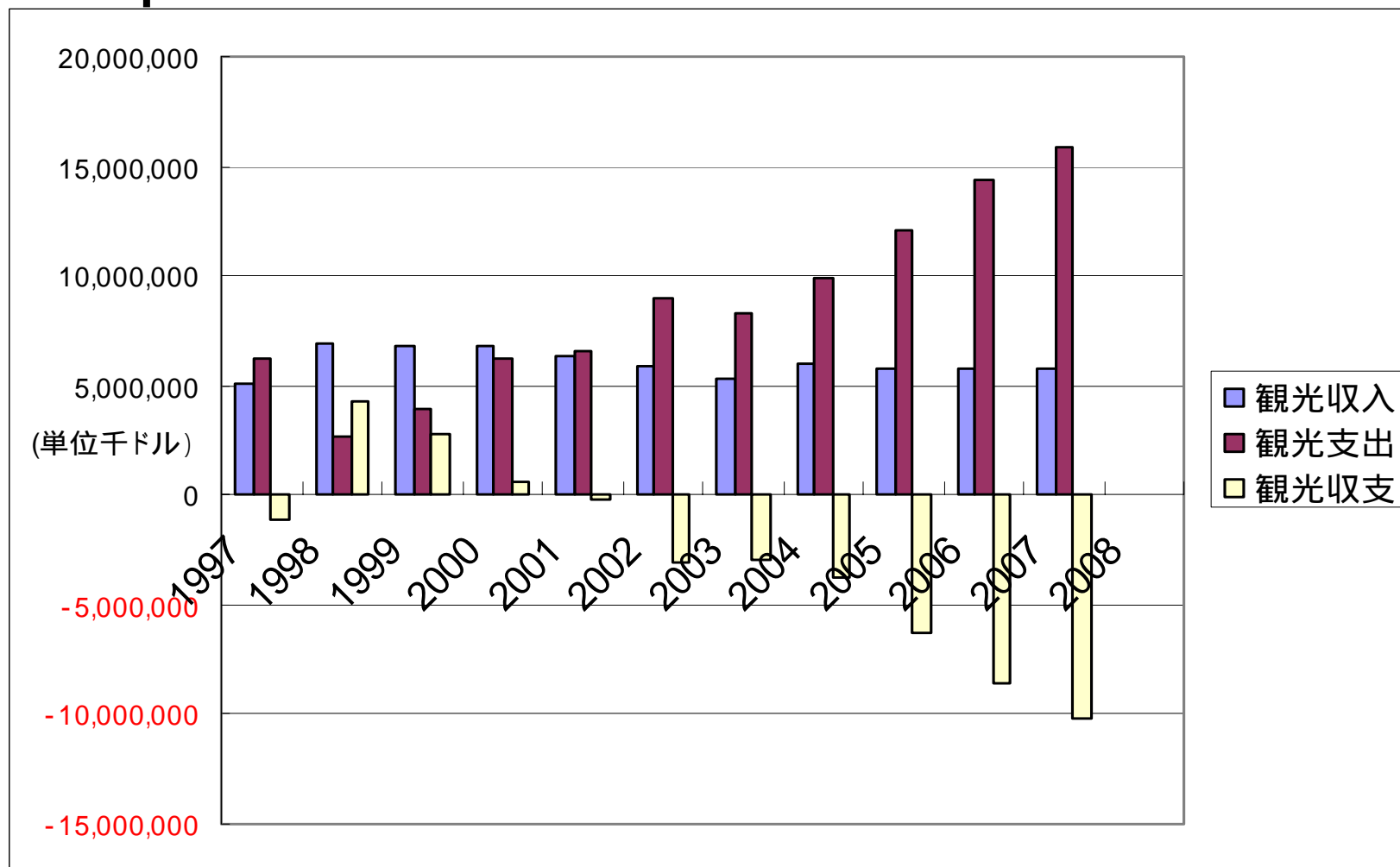
主要国 国際旅行収支 2007

(単位 百万ドル・百万人)

	支出	収入	収支	外国人訪問者
ドイツ	83,100	36,029	47,071	24.4
イギリス	72,300	37,669	34,631	30.9
日本	26,500	9,334	17,166	8.3
韓国	20,900	5,797	15,103	6.4
ロシア	22,300	9,607	12,693	20.2
カナダ	24,800	15,486	9,314	17.9
香港	15,100	13,766	1,334	17.2
中国	29,800	37,233	7,433	54.7
タイ	5,200	15,573	10,373	14.5
イタリア	27,300	42,651	15,351	43.6
フランス	36,700	54,228	17,528	81.9
アメリカ	76,200	96,712	20,512	56.0
スペイン	19,700	57,795	38,095	59.2

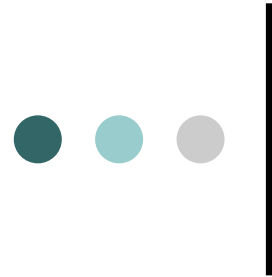
(source 観光白書、World Tourism Organization)

韓国 国際旅行収支



(SOURCE 韓国観光公社)

中国と日本の旅行業の発展



1960～1970年代

1980～1990年代

2000年代

日本

鉄道・航空の
予約機能
市中店舗販売
国内団体旅行

国内・海外主催旅行
商品造成会社
リテーラー
ランドオペレーター
旅行業法整備

旅行商品の多元化
品質重視・価格重視
流通形態の多元化
店頭販売・インターネット

インバウンド

インバウンド

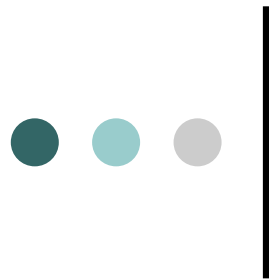
中国

インバウンド

国内旅行
海外旅行の急拡大
旅行関連業法未整備

新しいかたち

旅行業法
順次整備



中国の旅行行政

2005年8月18日 西安
全国旅游工作座談会
邵 国家旅遊局長 演説

粗放型的增长方式面临挑战

現在伸びているきめの粗いやり方は
市場からの挑戦に直面するでしょう

从业人员整体素质不适应发展的要求

旅行産業で働く人全体の資質と、お客様の高度な要求
との間に大きな乖離を生むでしょう



全面提升旅游产业素质

旅行業の資質を全面的に向上させます

加强旅游立法

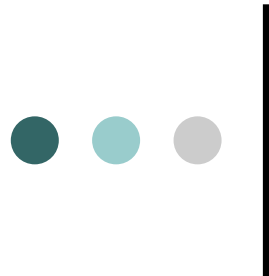
旅行に関する法整備を強化します

建设诚信体系，规范旅游市场

信用に基づいた体系を作り、旅行市場を規範化します

实施“全国旅游质量提升计划”

全国旅行品質向上計画を実施します

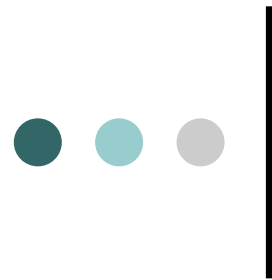


中国 旅行社条例

2009年5月3日 施行

主要な改正点

- 1、旅行業分類 国際(出境・入境)/国内から 出境/国内(含 入境)へ
- 2、最低資本金減額 150万元から30万元へ
- 3、ネットワーク形成 支店設置可能へ
- 4、旅行契約の明確化 旅程管理など
- 5、旅行社責任の明確化 違反の罰則強化



WTO加入と中国の市場開放

- 2001 中国WTO加入
 - 加入時 外資とのマイノリティー合弁設立認可
 - 3年後 外資マジョリティー合弁可能
 - 6年後 外資規制撤廃

- 2003 外資独資旅行社暫定規定
 - 100%外資で設立可能。
 - ただし支店設置及びアウトバウンドは許可しない。
 - 日本の旅行社 相次いで中国で独資会社設立

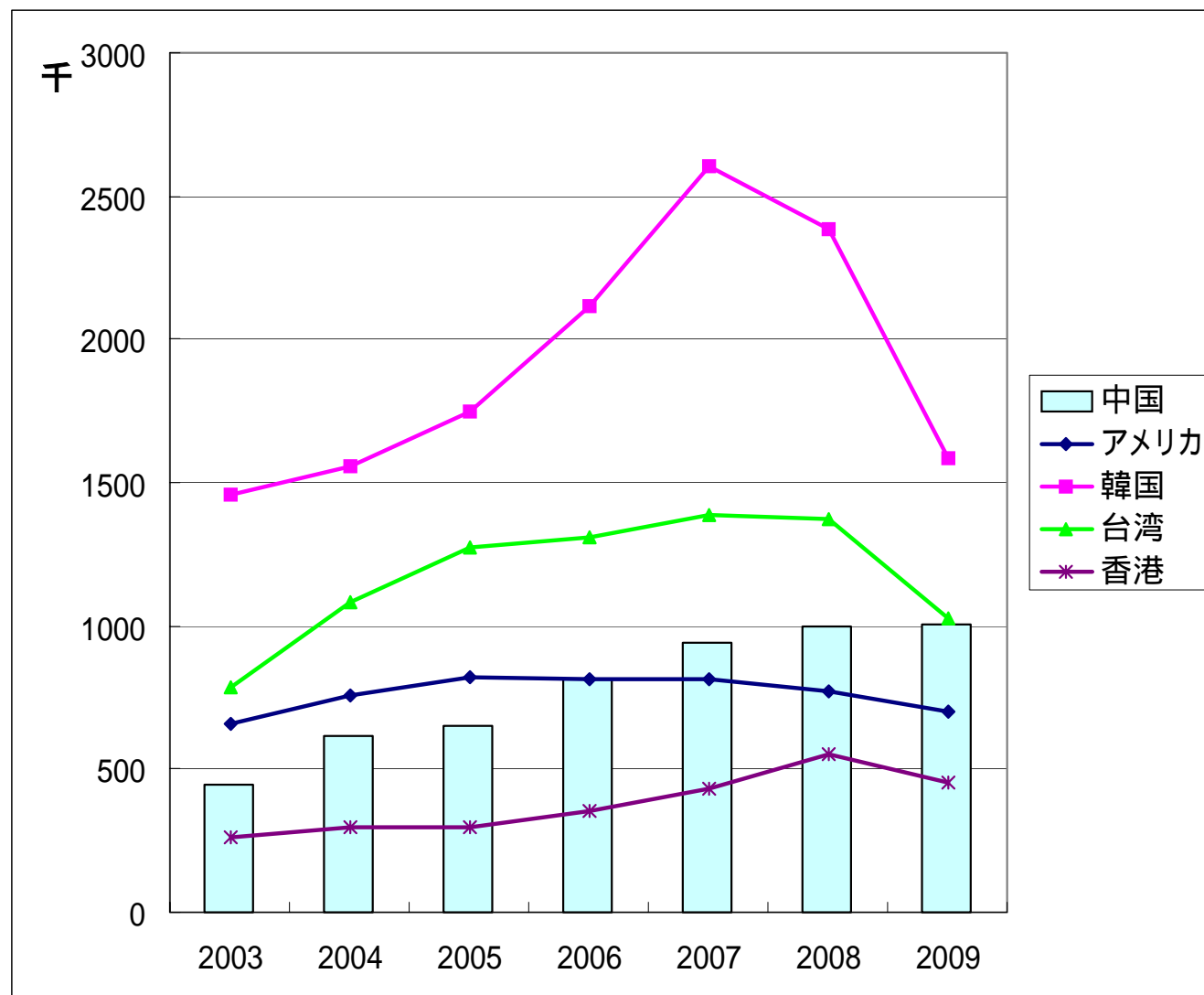
- 2007 WTOの移行期間終了
- 2008 (オリンピック)
- 2009
 - 5月 旅行社条例施行(支店設置可。外資にアウトバウンド解禁せず)
 - 10月 観光大臣日中二国間会合 (規制緩和要請)
 - 12月 国務院 観光促進に関する意見書

中国 海外旅行先の認可推移

年	渡航地域	出発地域
1983	香港	全面開放
1983	マカオ	全面開放
1988	タイ	全面開放
1990	シンガポール、マレーシア	全面開放
1998	韓国	全面開放
1999	オーストラリア、ニュージーランド	北京、上海、広州
2000	日本(団体観光)	北京、上海、広東省
	ベトナム、ミャンマーなど	全面開放
2002	インドネシア、ネパールなど	全面開放
2003	インドなど	全面開放
2004	ヨーロッパ各国	全面開放
	オーストラリア、日本(団体観光)	開放地域拡大
2005	日本(団体観光)	全面開放
2008	日本(家族ビザ)	全面開放
	台湾	一日3000名限定
	アメリカ	発給対象地域限定
2009	日本(個人観光)	北京、上海、広州



訪日外国人 上位5地域推移

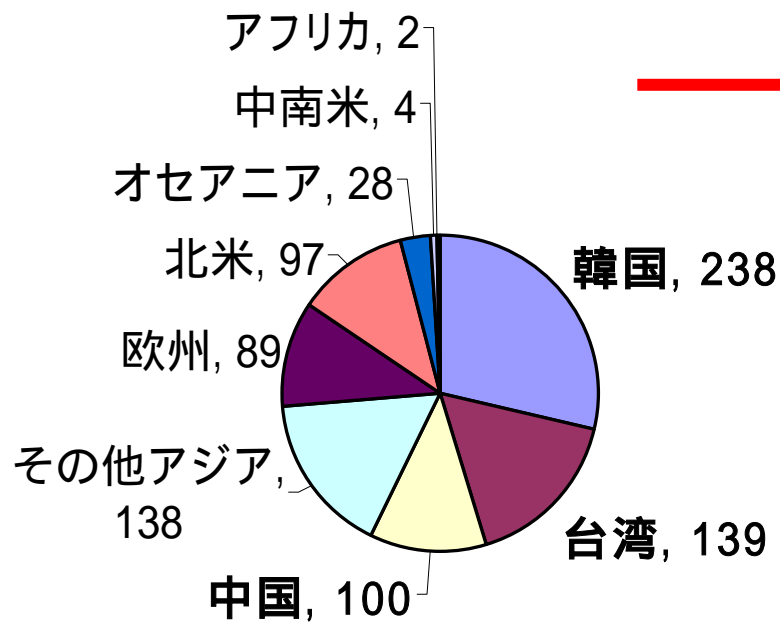


(SOURCE JNTO)

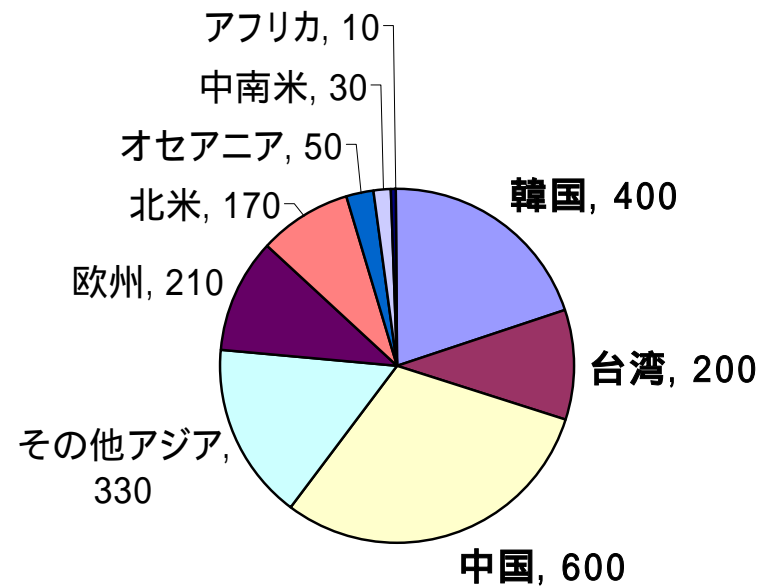


訪日外国人2000万人になったら

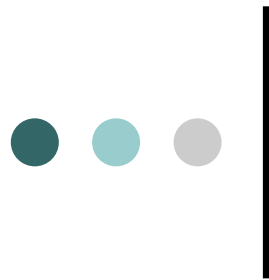
訪日外国人 2008



訪日外国人 2000万人の時代



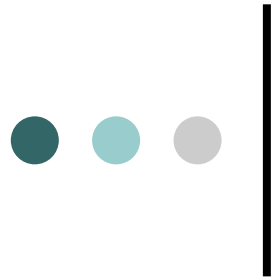
(SOURCE 観光白書2008)



平成22年度観光庁予算案

(単位 百万円)

	22年度 予算案	21年度 予算	増加率
総額	12,652	6,257	202%
(うち) 訪日外国人 3000万人プログラム	9,477	3,191	297%
訪日旅行促進(VJC)	8,648	2,788	310%
MICE	449	363	124%
訪日外国人受入整備	196	40	494%
APEC観光大臣会議	185	0	-----



民主党の観光政策

地域活性化に立脚した観光政策

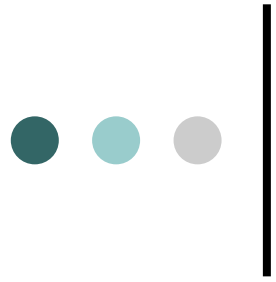
民主党の要求を全面的に盛り込んで成立した観光立国推進基本法を基本に観光政策を推進します。

各地域の魅力向上に向けたまちづくり、景観形成、農山村や里山づくりなどを進め、地方公共団体と地域住民が主体となった観光政策の取組を支援します。

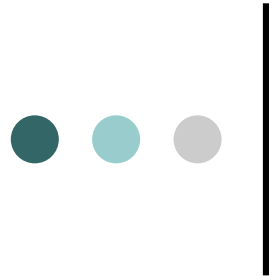
(中略)

民主党の要求によって2008年10月に発足した観光庁については、文化の視点も加味し、観光立国の実現に関する施策を総合的、効果的かつ効率的に推進します。

(SOURCE 民主党HP 政策インデックス)



役割-その1 地域と連携



定住人口と交流人口

定住人口 1億2800万人
1人年間消費 121万円

減少



定住人口1人減少分



拡大

旅行消費額	
訪日外国人旅行 1.4兆円	国内旅行 20.4兆円 宿泊 15.7兆円 日帰り 4.7兆円
国際交流人口	国内交流人口
756万人 1人1回消費額 18万円	5億9009万人 1人1回消費額 宿泊 5.4万円 日帰 1.6万円



外国人旅行者7人分
又は
国内旅行者(宿泊)22人分
又は
国内旅行者(日帰り)77人分

(source 観光庁)



ある北陸の地方都市と観光経済

	数	一日消費額	小計
住民	47,000人	2,300円	約1億円 (A)
観光客(一日)	4,700人	22,000円	約1億円 (B)

(A) 野菜・肉・ティッシュペーパー・医療費等 人口と共に低減
(B) 旅館の食材・土産等 増加？ 減少？
(Bの約85%が地産地消)

(B)をどうするか
産業観光を推進する
農村観光・グリーンツーリズムに特化する
地域イベント開発・地域キャンペーン推進
.....
訪日観光を推進する

中国からの旅行パターン

日本出国前の中国人旅行客に聞きました
(新千歳・成田・中部・関西・福岡・那覇)

あなたは日本のどこを訪問しましたか？
(1134名対象)

- | | |
|--------|-------|
| 1、東京 | 67.5% |
| 2、大阪 | 42.9% |
| 3、京都 | 30.5% |
| 4、神奈川 | 28.0% |
| 5、千葉 | 25.4% |
| 6、愛知 | 18.1% |
| 7、山梨 | 13.2% |
| 8、兵庫 | 7.8% |
| 9、福岡 | 6.6% |
| 10、静岡 | 6.3% |
| 11、北海道 | 4.7% |
| 12、奈良 | 3.9% |
| 13、栃木 | 2.6% |
| 14、埼玉 | 2.4% |
| 15、岐阜 | 2.2% |
| 16、長野 | 1.9% |
| 17、宮城 | 1.8% |



富士山
ディズニーランド
新幹線

買い物
温泉

(SOURCE JNTO 2006-2007調査)



中国からの旅行 成熟化に伴う変化

2008年調査

あなたは日本のどこを訪問しましたか？

- | | |
|--------|-------|
| 1、東京 | 76.9% |
| 2、大阪 | 47.9% |
| 3、神奈川 | 36.2% |
| 4、京都 | 34.3% |
| 5、千葉 | 25.2% |
| 6、愛知 | 20.4% |
| 7、山梨 | 18.8% |
| 8、兵庫 | 8.1% |
| 9、静岡 | 6.4% |
| 10、北海道 | 5.4% |
| 11、福岡 | 4.0% |
| 12、奈良 | 3.4% |
| 13、埼玉 | 2.1% |

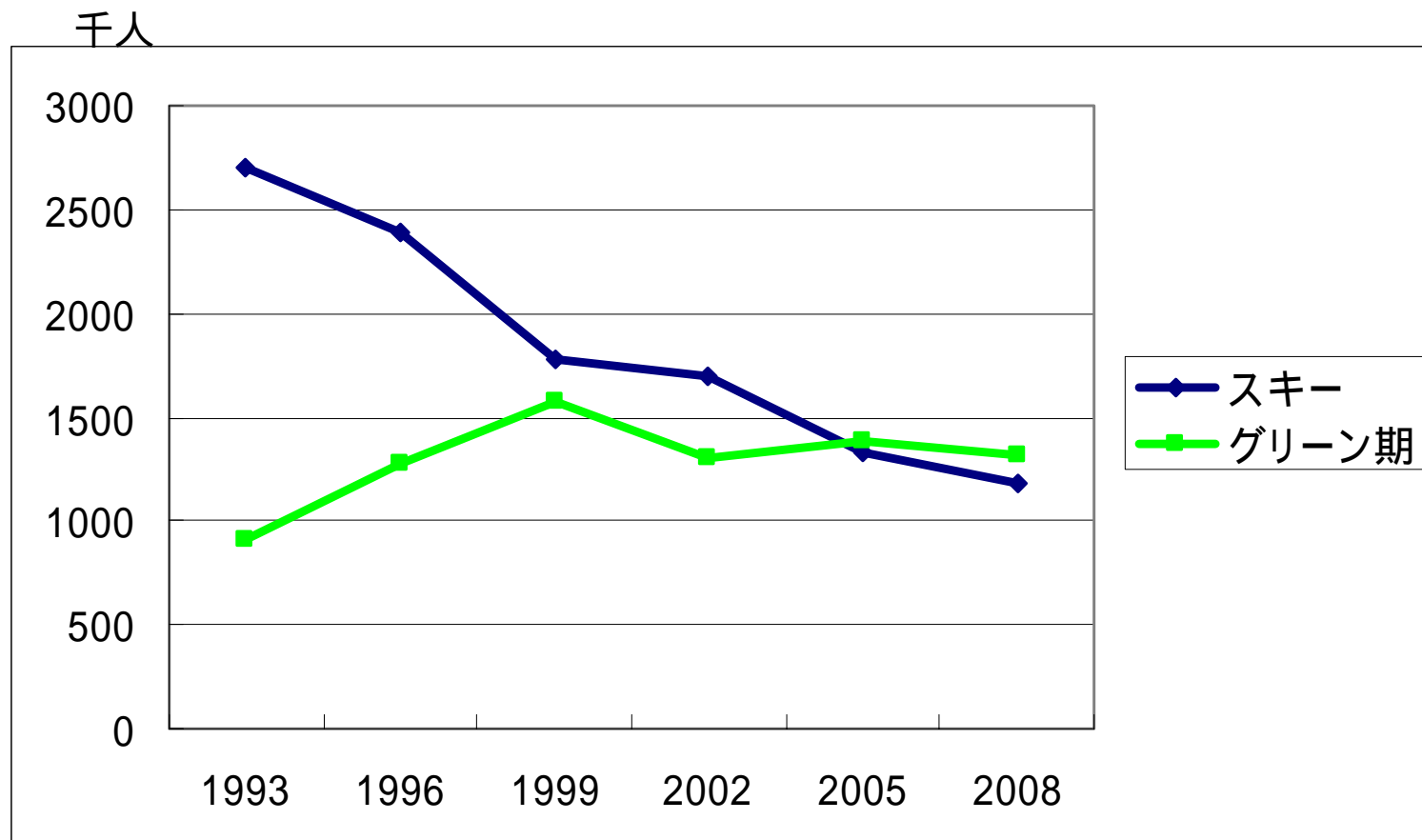


(SOURCE JNTO 2008調査)



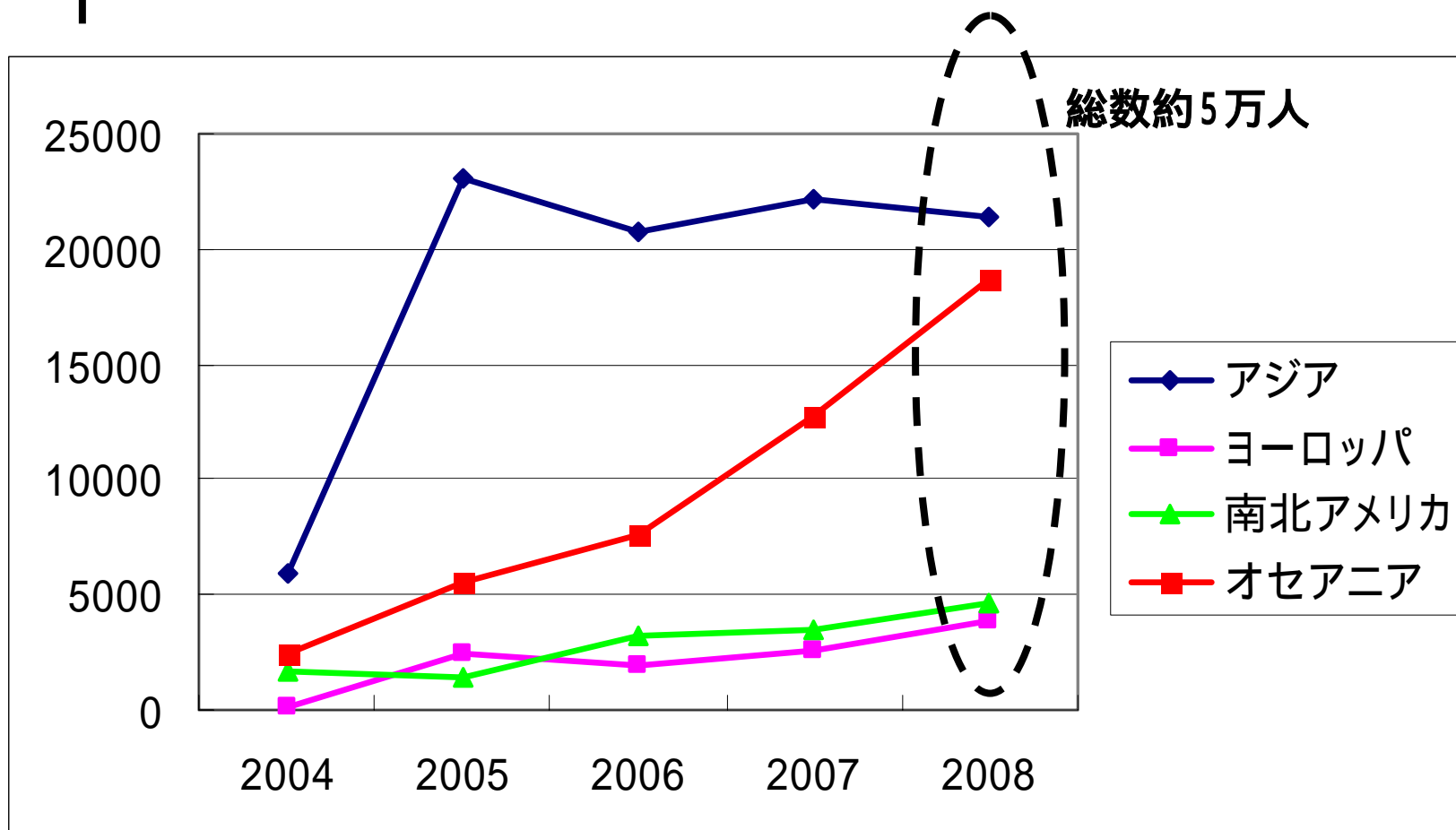
あるWinter Resortの取組み(1)

旅行者の減少

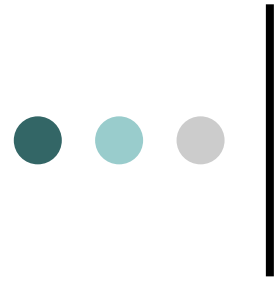


あるWinter Resortの取組み(2)

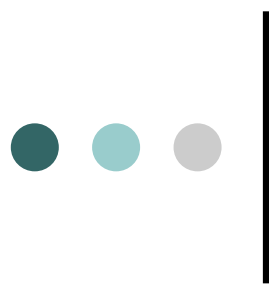
訪日市場獲得に向けて



(SOURCE 白馬村観光局)



役割-その2 情報産業として需要創出



中国から日本への訪問者数

	総数	データA	データB	データC
2001年	391,788	72,118	16,777	
2002年	452,420	101,299	33,493	
2003年	448,782	95,991	31,181	
2004年	616,009	189,692	47,488	43,169
2005年	652,820	201,940	58,244	
2006年	811,675	297,025	123,955	
2007年	942,439	407,286	227,869	
2008年	1,000,416	455,728	322,604	

(SOURCE: JNTO・中連協)



体制を越えた関心事





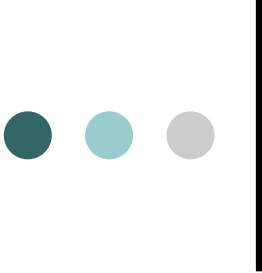
旅行業の加速的发展に対する意見書

中国 国務院 2009年12月

目標	2015年まで	インバウンド	9000万人(年率8%)
		アウトバウンド	8300万人(年率9%)
市場開放	試行期間の後、外資旅行社に中国公民海外旅行を開放		
旅の品質向上	旅行関連従事者の意識とサービス水準向上、観光施設の向上		
省エネ、エコ	5年以内にホテル、A級観光地は水・電気の使用を20%削減		
	マイカー旅行インフラ、エコツーリズム・グリーンツーリズム・年次有給休暇		
関連産業との融合的な発展	(文化、体育、工業、林業、商業、海洋、環境、気象) 生態旅行、商務旅行、体育旅行、工業旅行、医療健康旅行		

中国国家旅遊局

2010年を旅行サービス水準向上年と決定



観光立国推進本部 観光連携コンソーシアム

2010年1月14日会議

経済産業省	医療ツーリズム、フィルムコミッション、コンテンツ産業支援 近代化産業遺産
農林水産省	グリーンツーリズム推進のための規制緩和 (旅館業法、旅行業法、消防法、建築基準法、食品衛生法) 廃校活用交流
内閣府	構造改革特区(どぶろく特区)
文部科学省	ユネスコ無形文化財、メディア芸術
環境省	エコツーリズム



教育旅行への取組み

日本



査証手続 免除・無料化

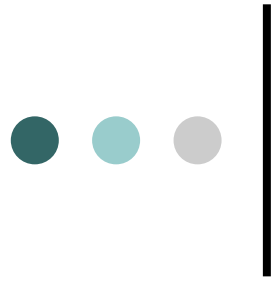
教育関係者 シンポジウム開催

学校交流 理解と推進への取組

ホームビジット・ホームステイ
理解と推進への取組



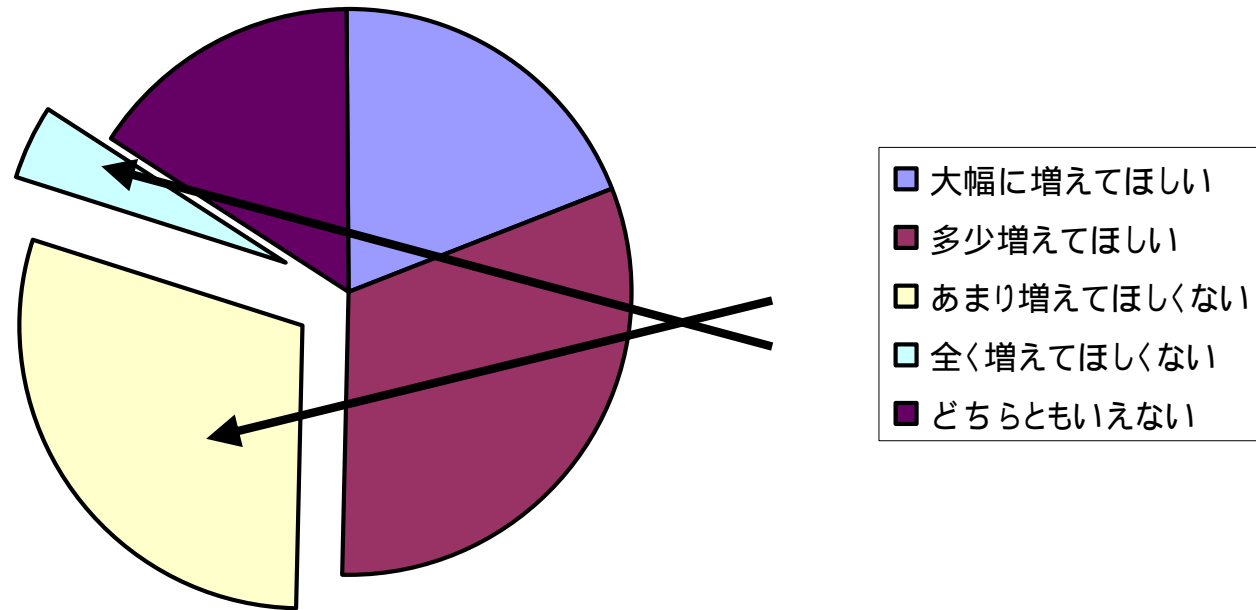
中国



役割-その3 意識変革の担い手

内閣府 世論調査 2003 (1)

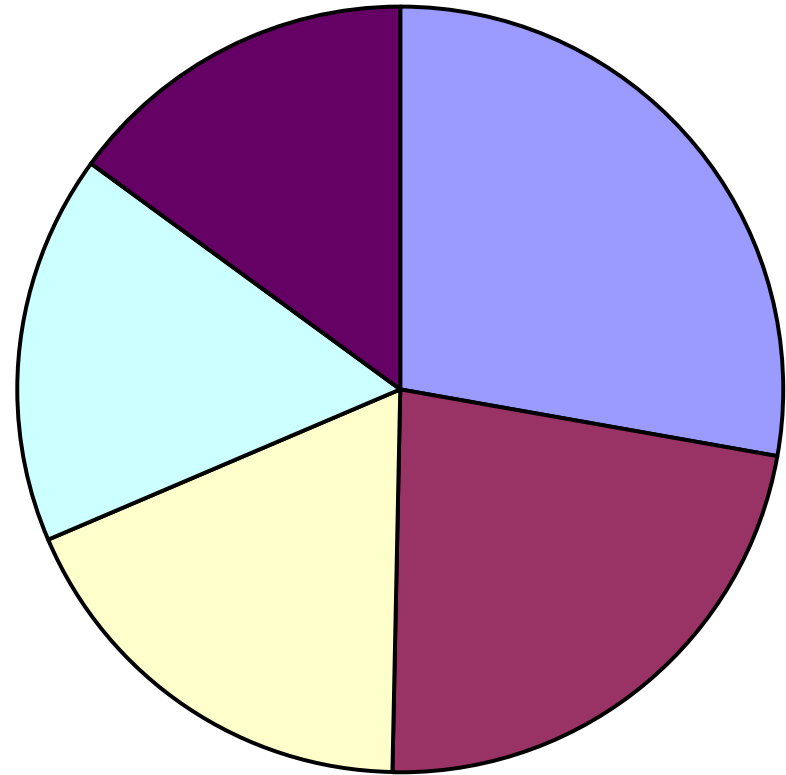
海外からの観光客が増えることにどう思うか



(SOURCE 内閣府 自由時間と観光に関する世論調査)

内閣府 世論調査 2003 (2)

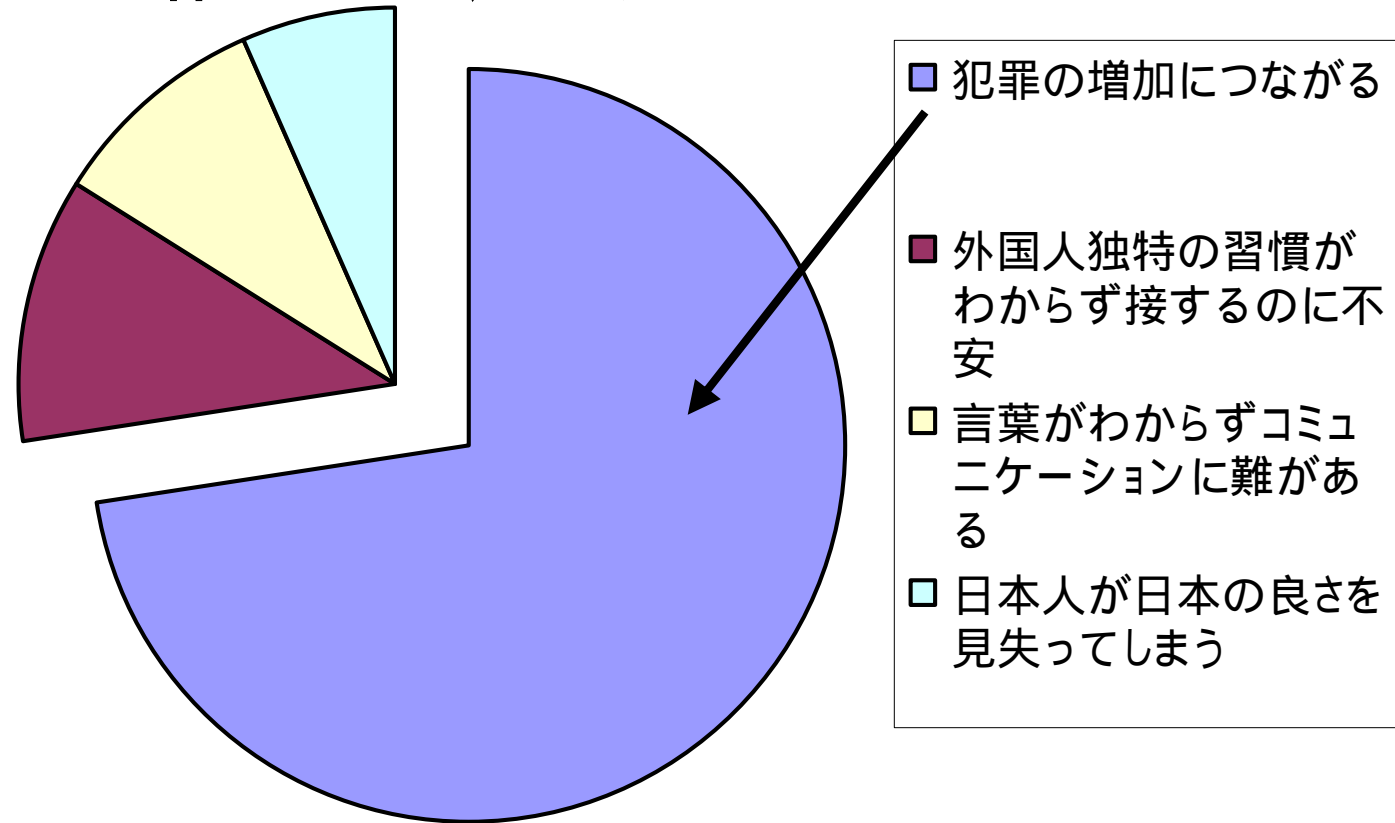
なぜ増えてほしいか



- 日本をもっとよく理解してもらうため
- 日本人の国際的な視野が広がる
- 国際旅行収支の赤字を改善するから
- 国内観光の振興になる
- 日本人が日本文化を再認識できるから

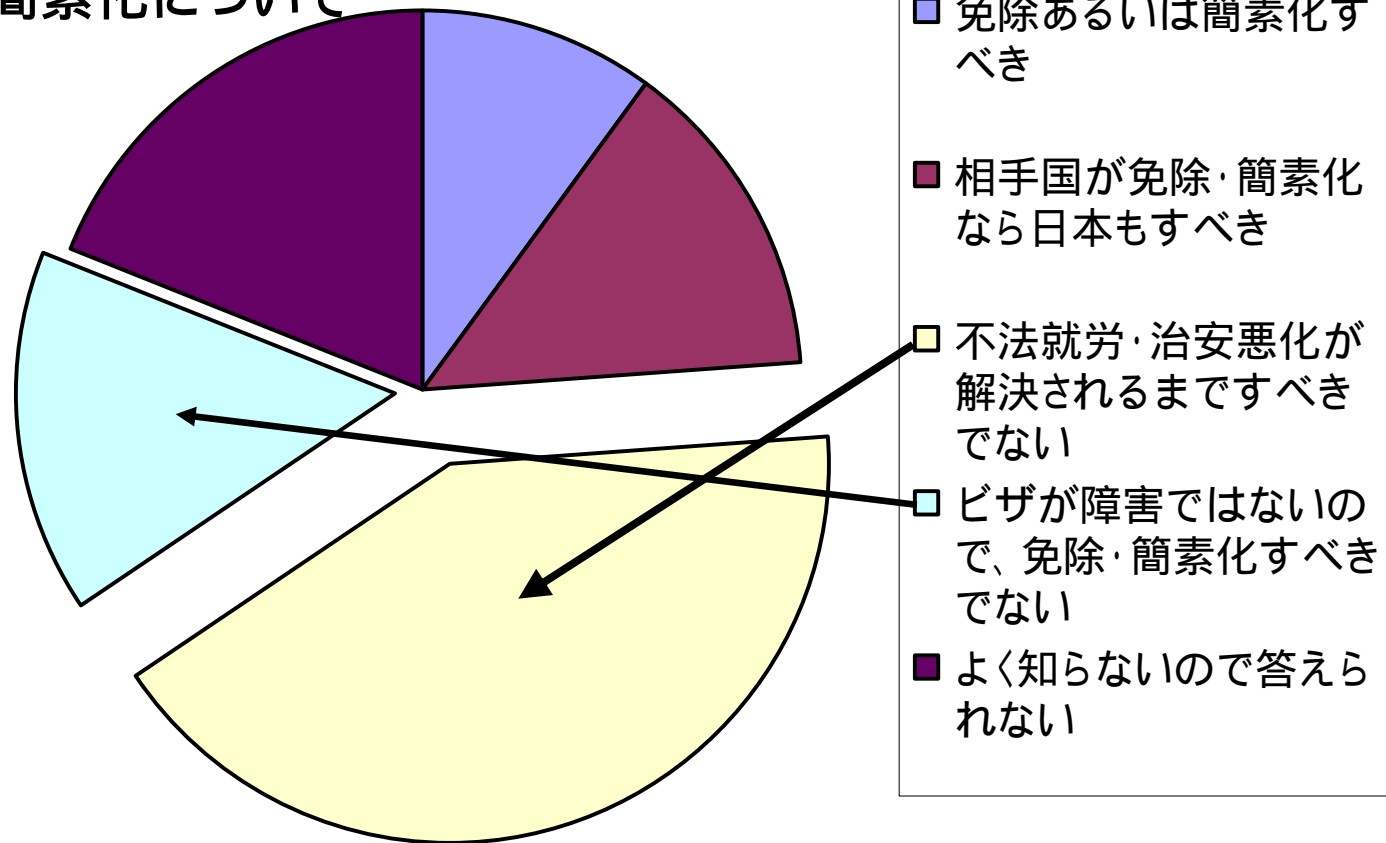
内閣府 世論調査 2003 (3)

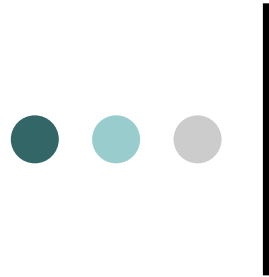
なぜ増えてほしくないか



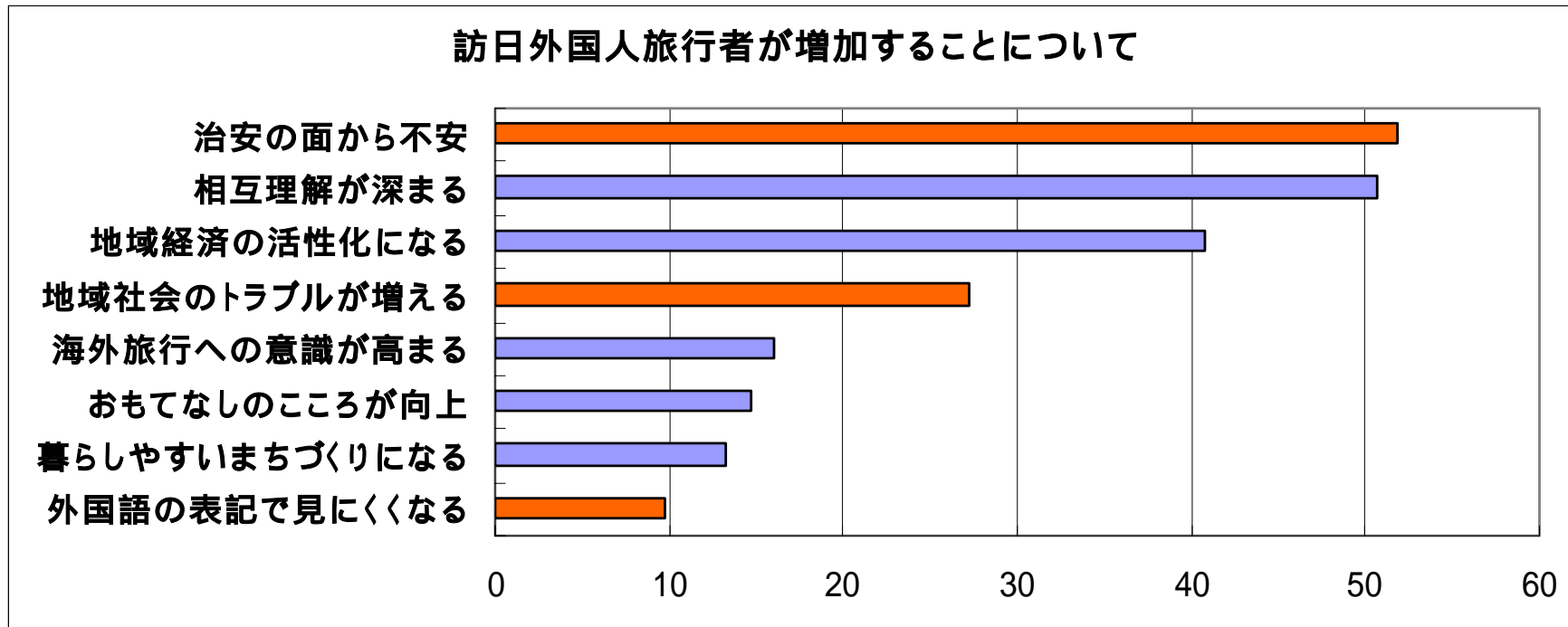
内閣府 世論調査(4)

日本入国時のビザ取得免除・
簡素化について

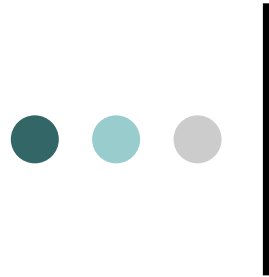




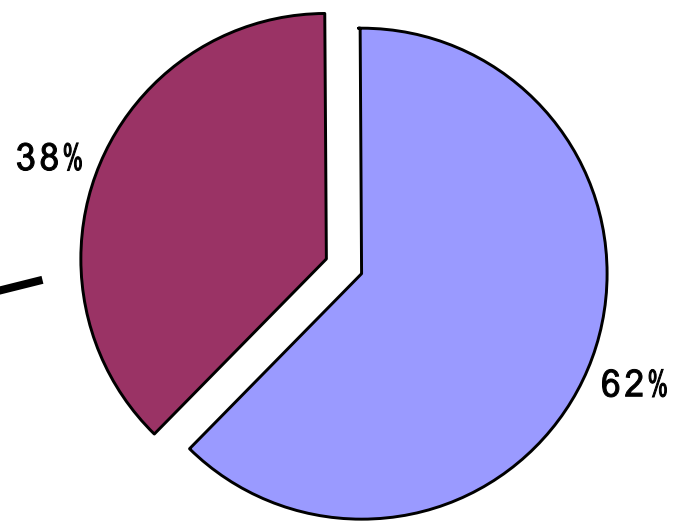
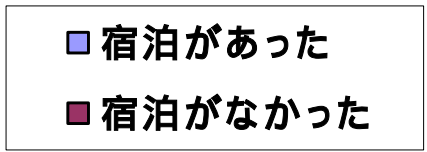
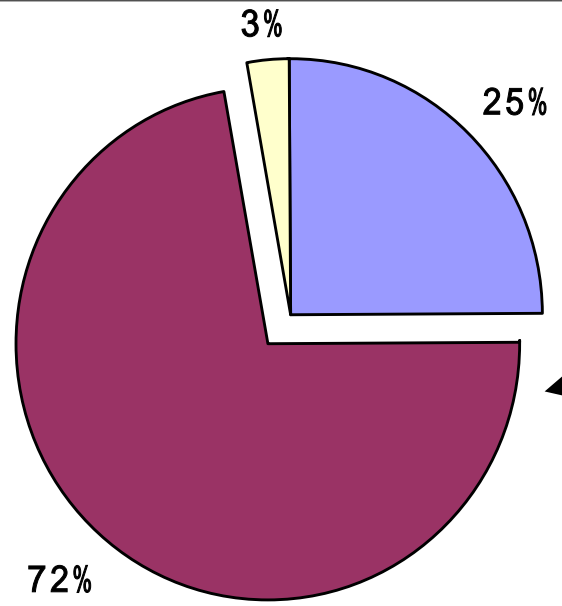
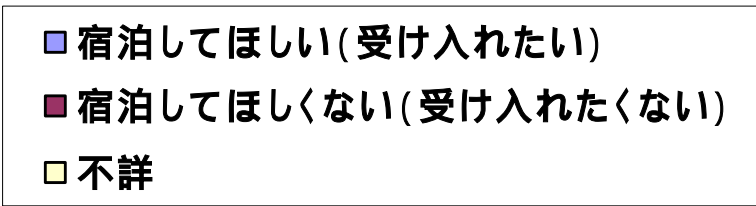
内閣府 世論調査 2008



(SOURCE 観光立国と観光庁に関する特別世論調査)



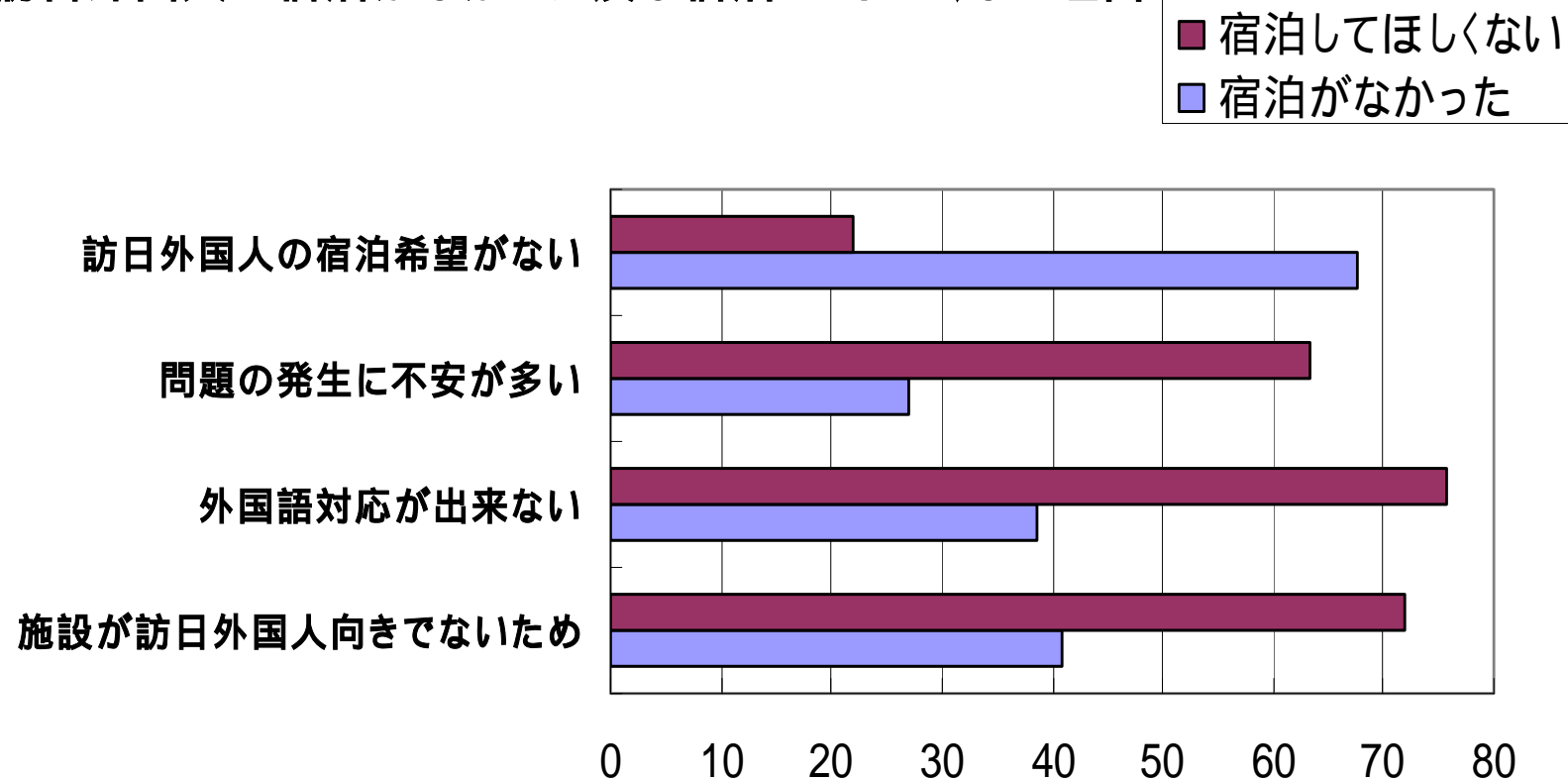
総務省 意識調査 2008 (1)



(SOURCE 訪日外国人の受入れに関する意識調査)

総務省 意識調査 2008 (2)

訪日外国人の宿泊がなかった及び宿泊してほしくない理由

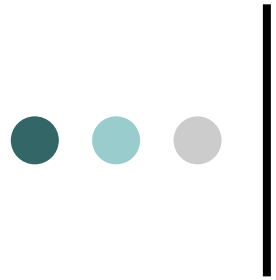




ある観光協会の取組み

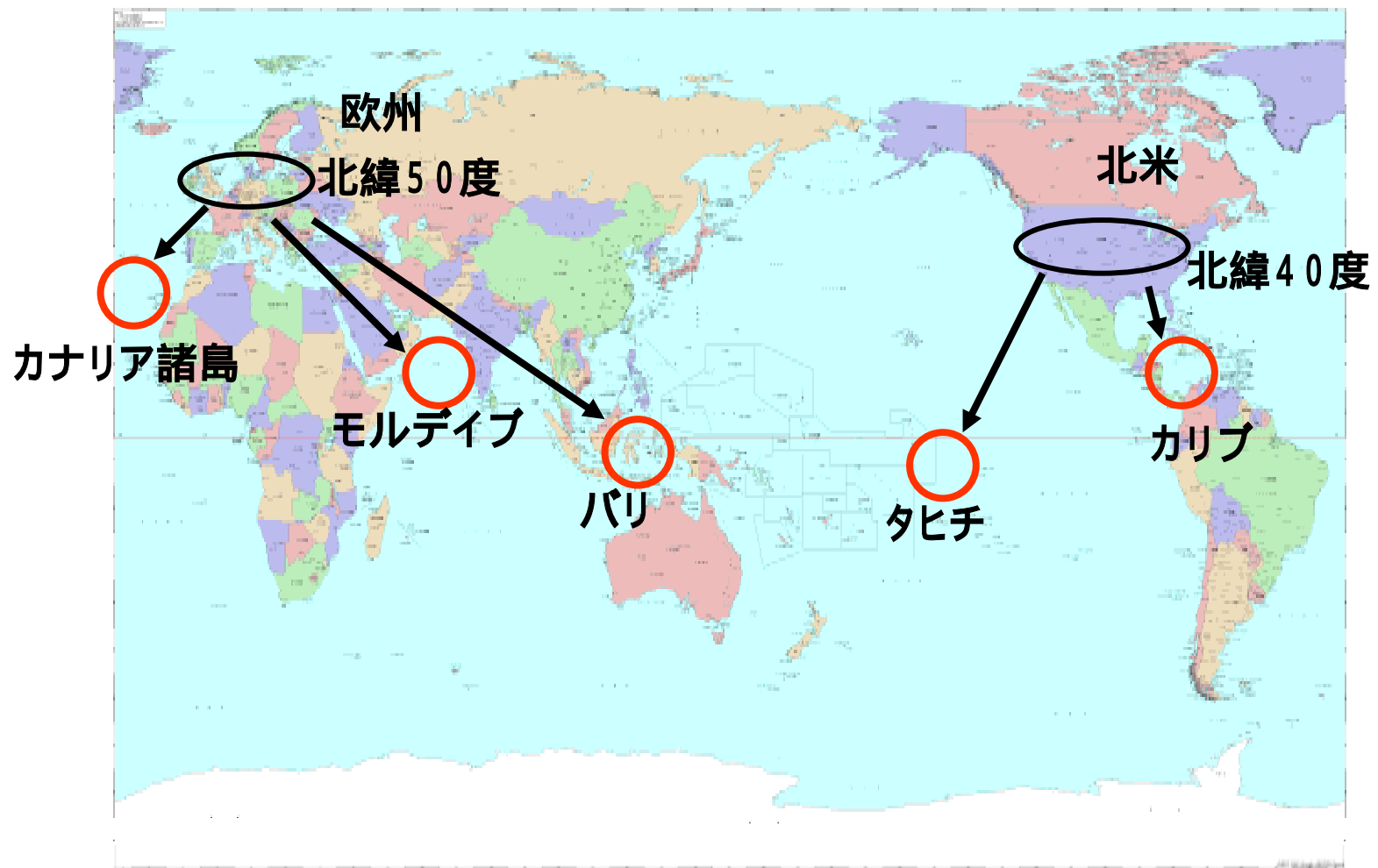
背景	訪問客の減少 年間300万人 200万人
新方針	2004年 インバウンド誘致協議会設立
課題	海外のお客は少ないという旅館が多かった
理由	言葉が最大の原因
対応	電話による外国語アシストサービスと契約

スタートして1年 どうなったか？

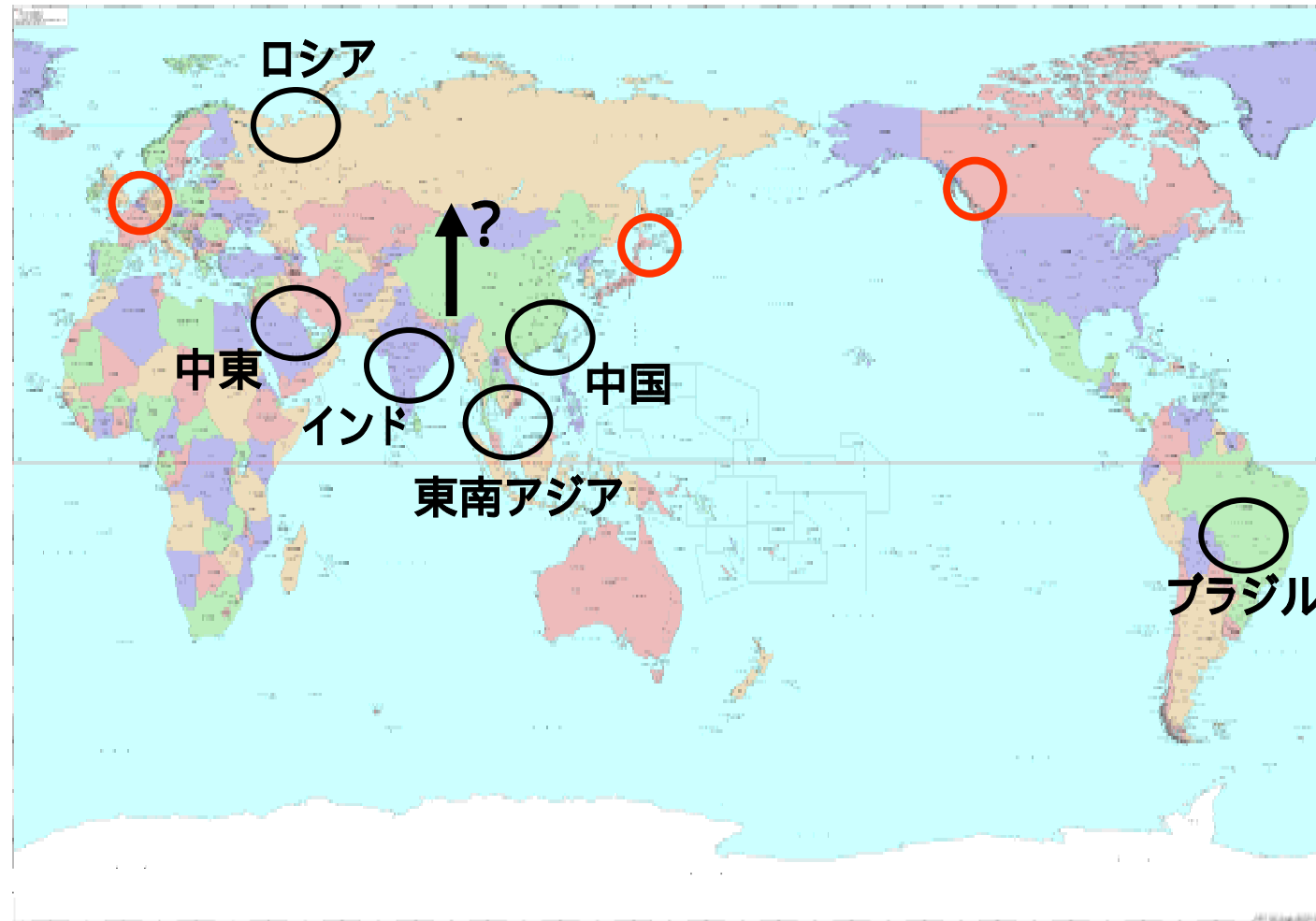


役割-その4 マーケティングと 戦略の策定

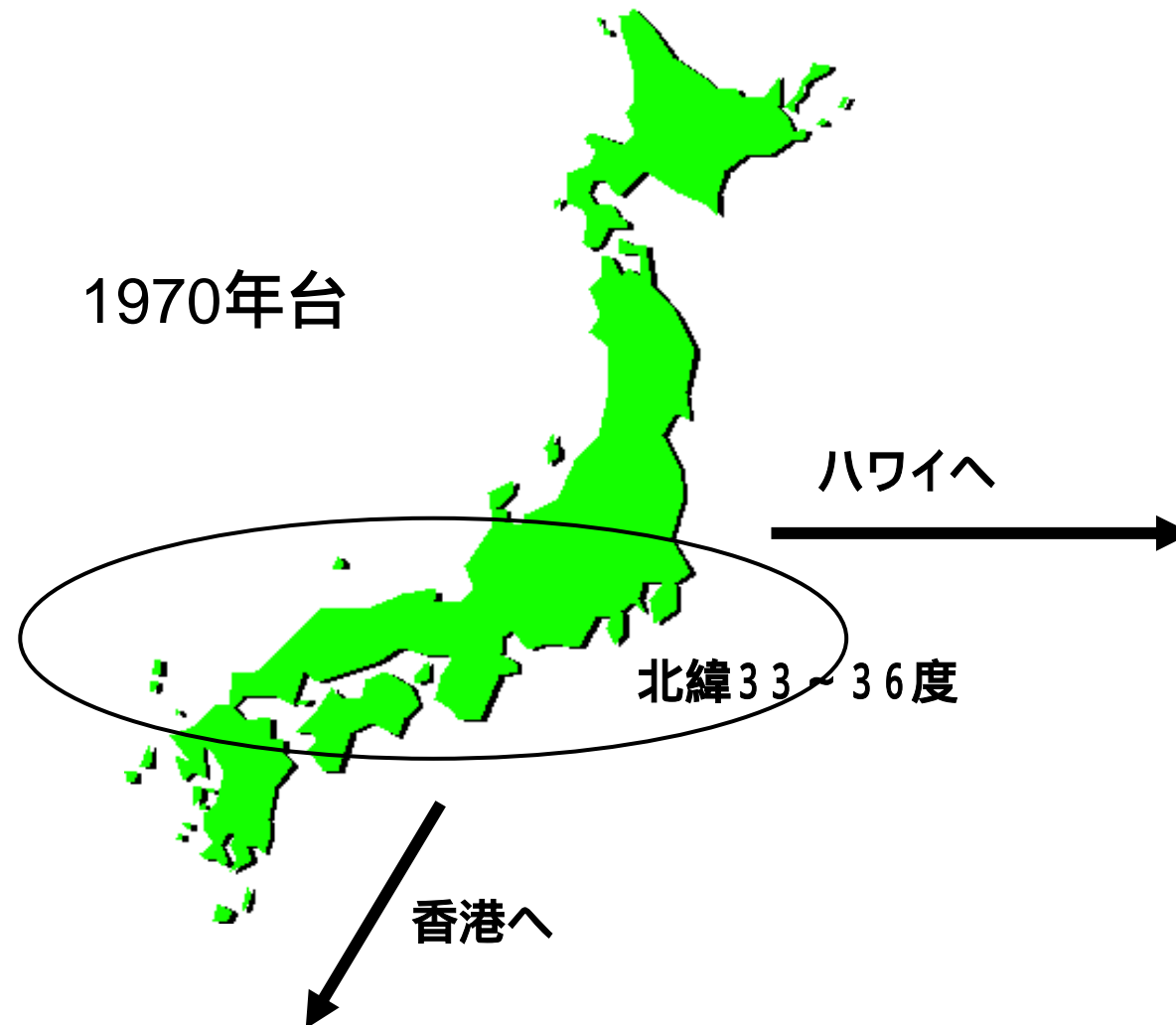
20世紀型の人動き



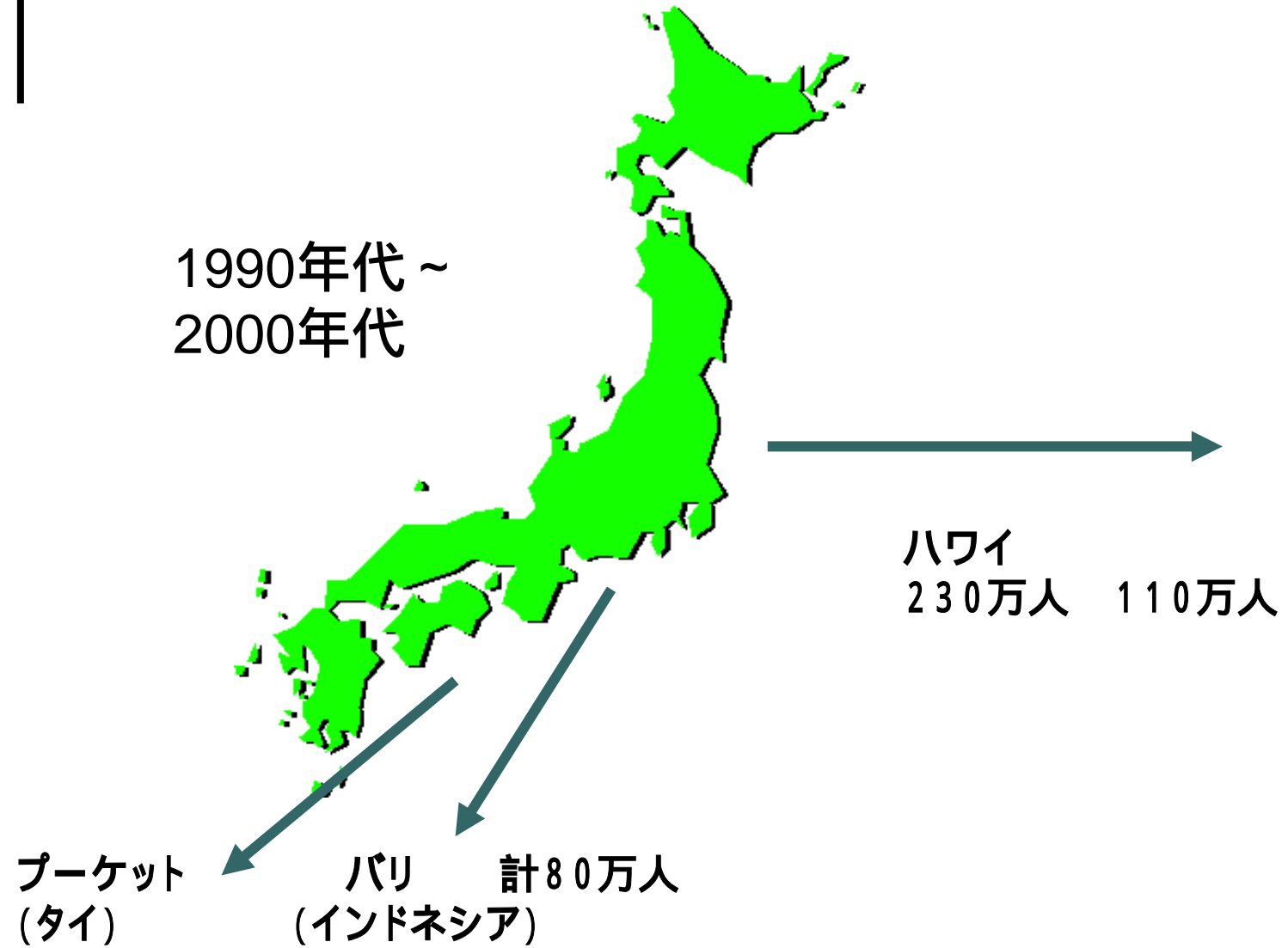
21世紀型の人々の動きは？



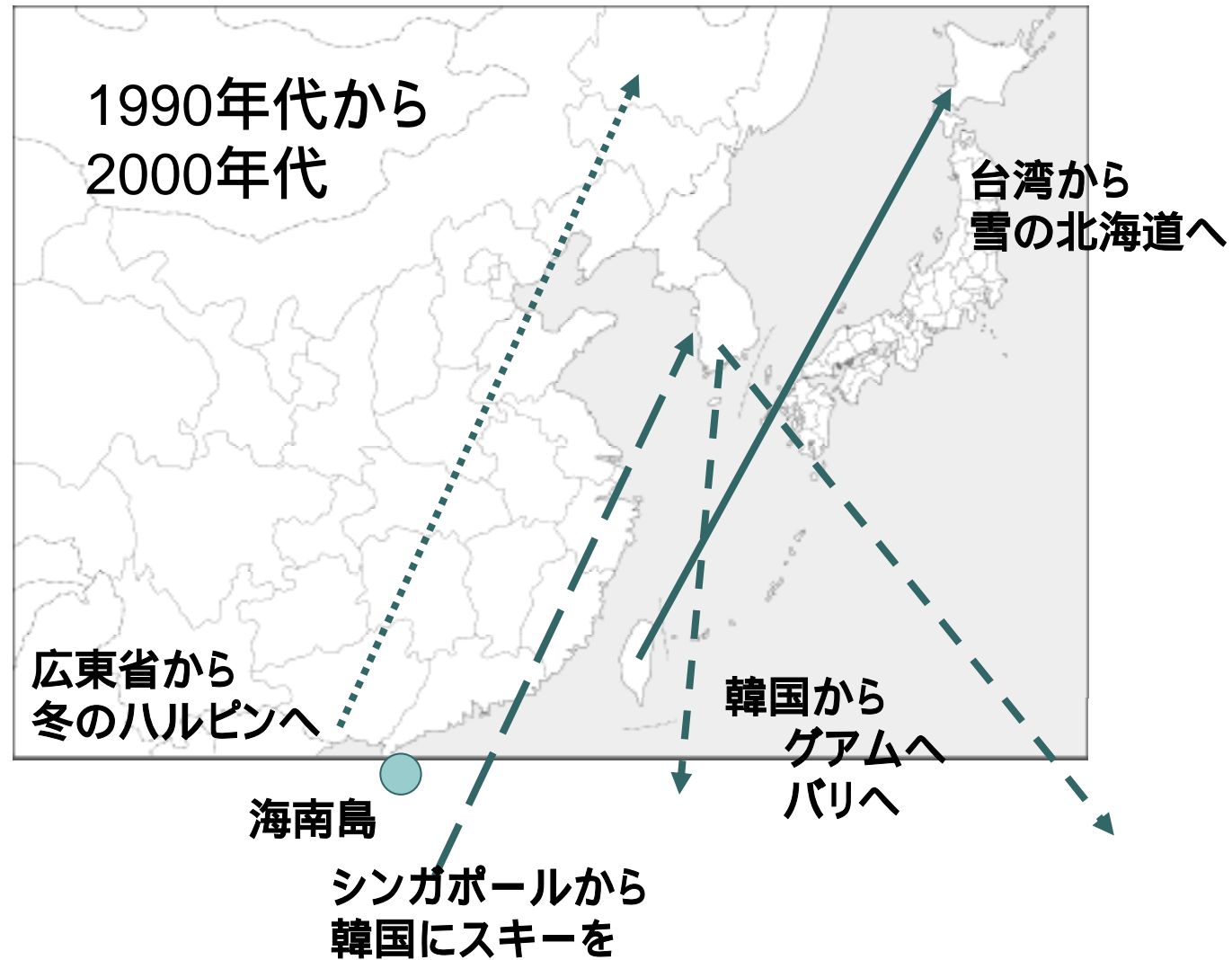
● ● ● | 日本人の海外旅行の行き先 - その1



日本の海外旅行の行き先 - その2

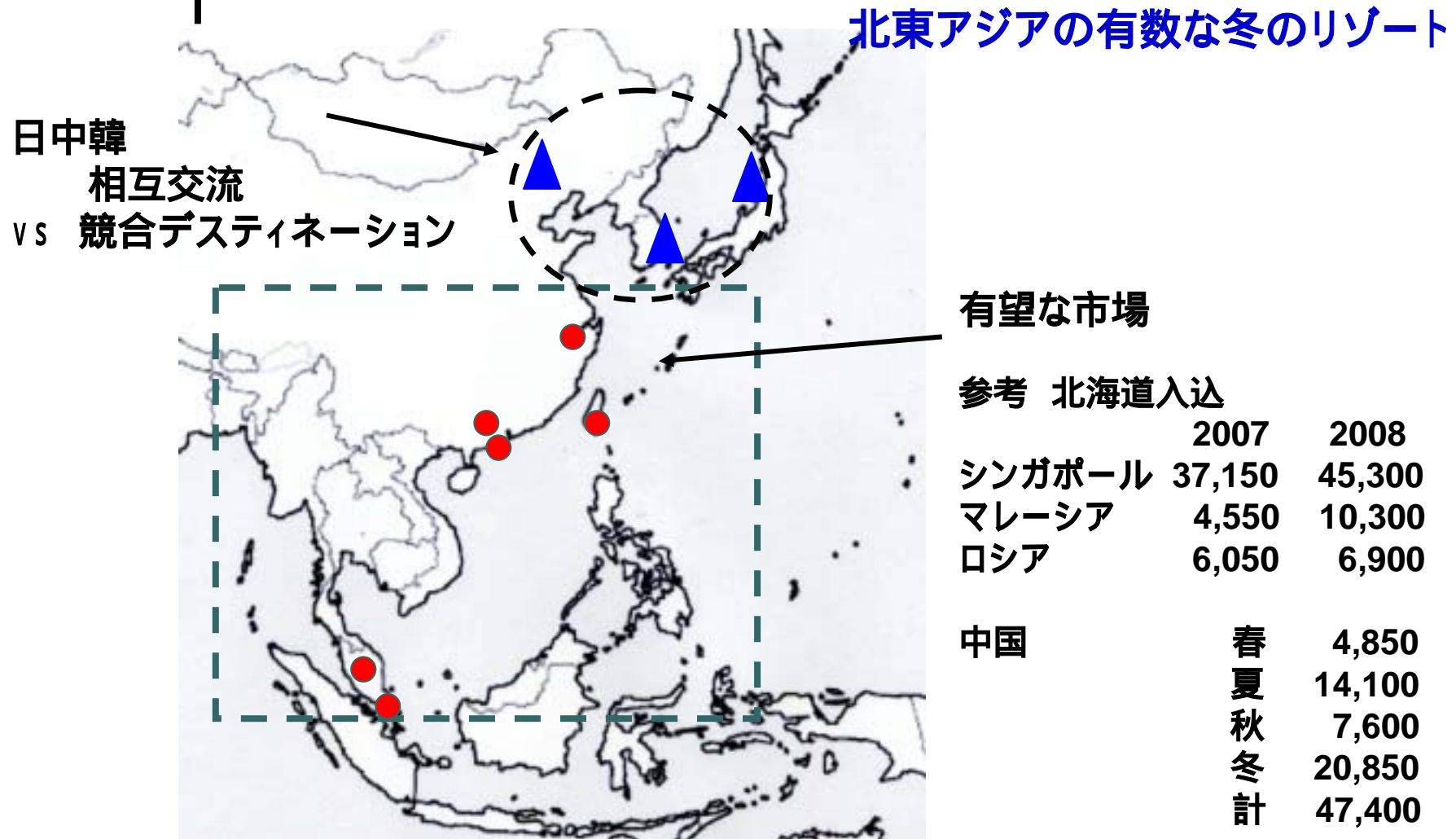


アジアにおける南北の人の動き

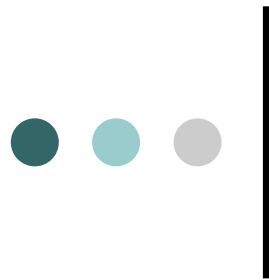




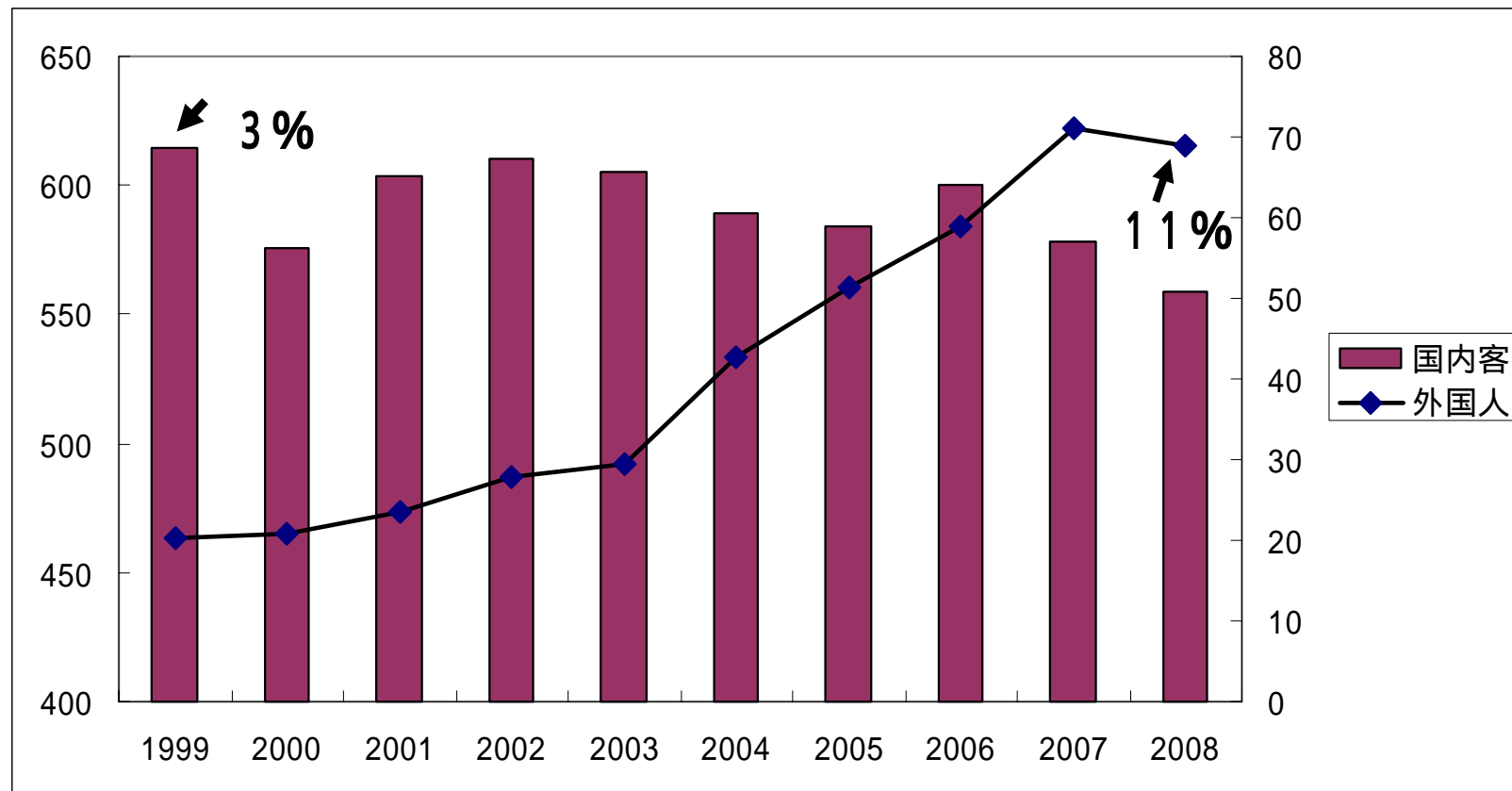
アジアにおける日本の位置



(SOURCE 北海道庁HP)

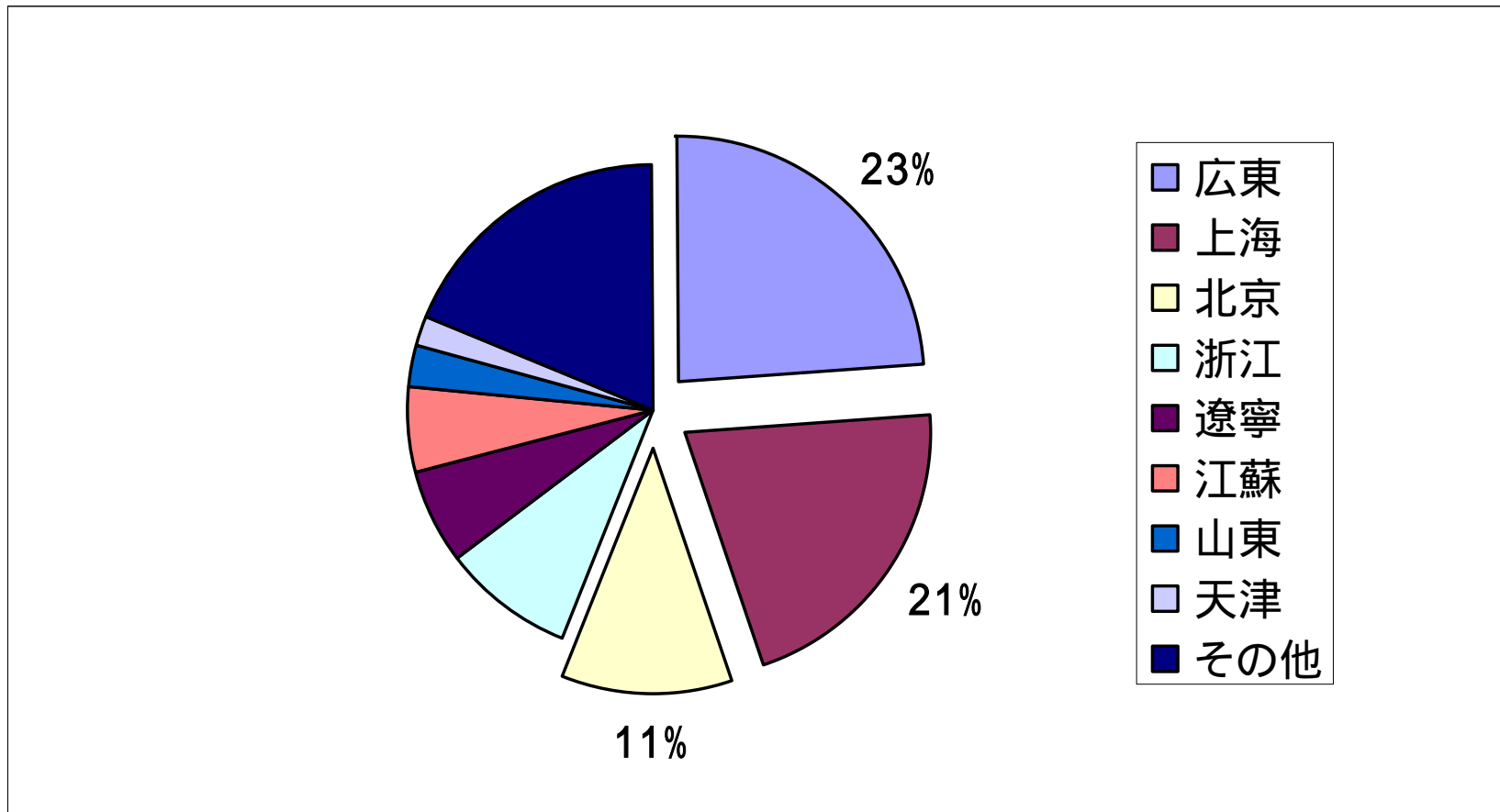


北海道の入りこみ



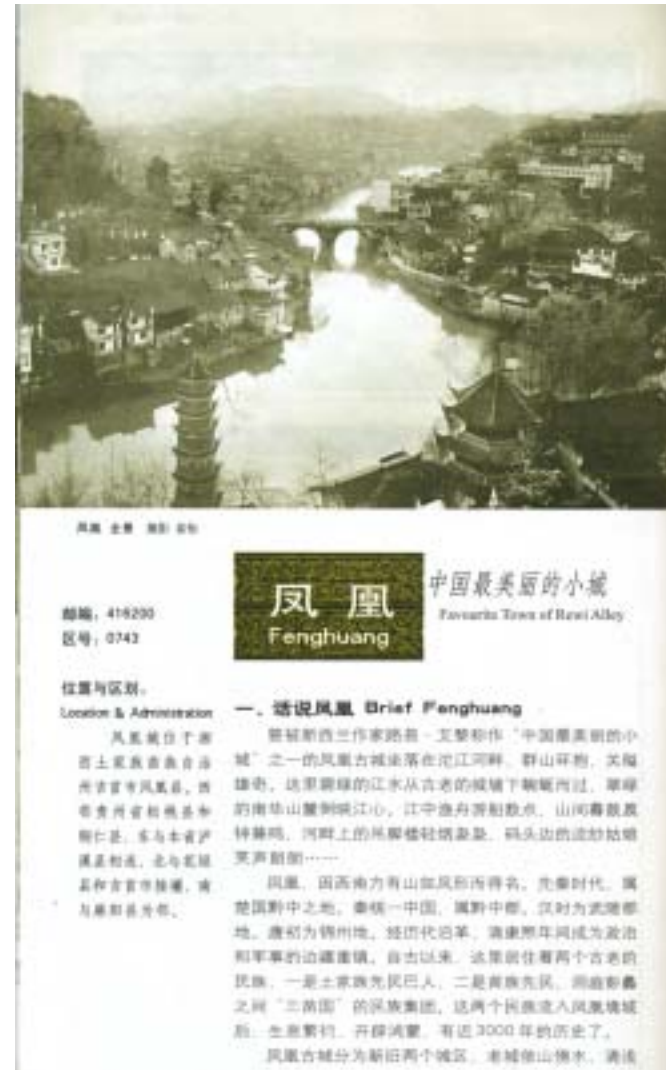
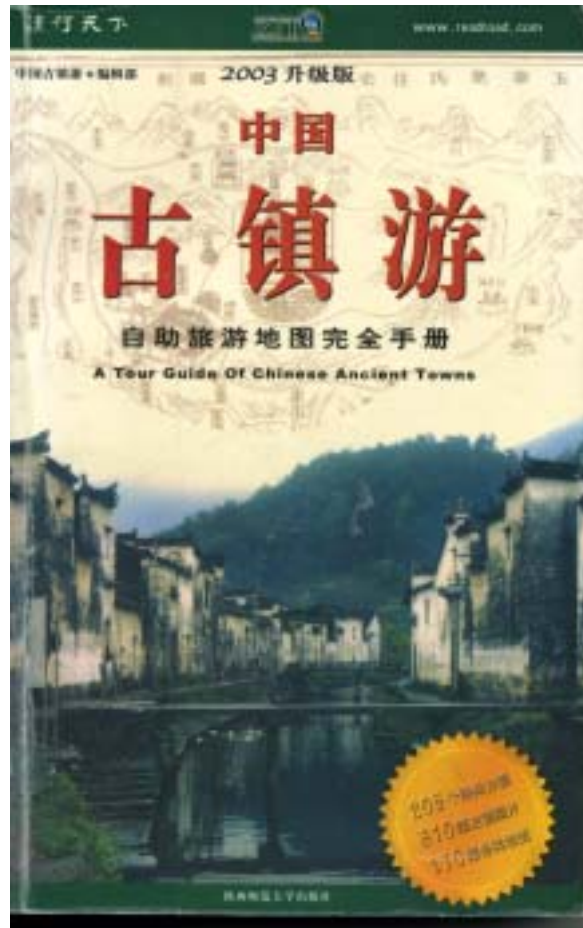
(SOURCE 北海道庁 HP)

中国人 日本査証発給地域別 2008

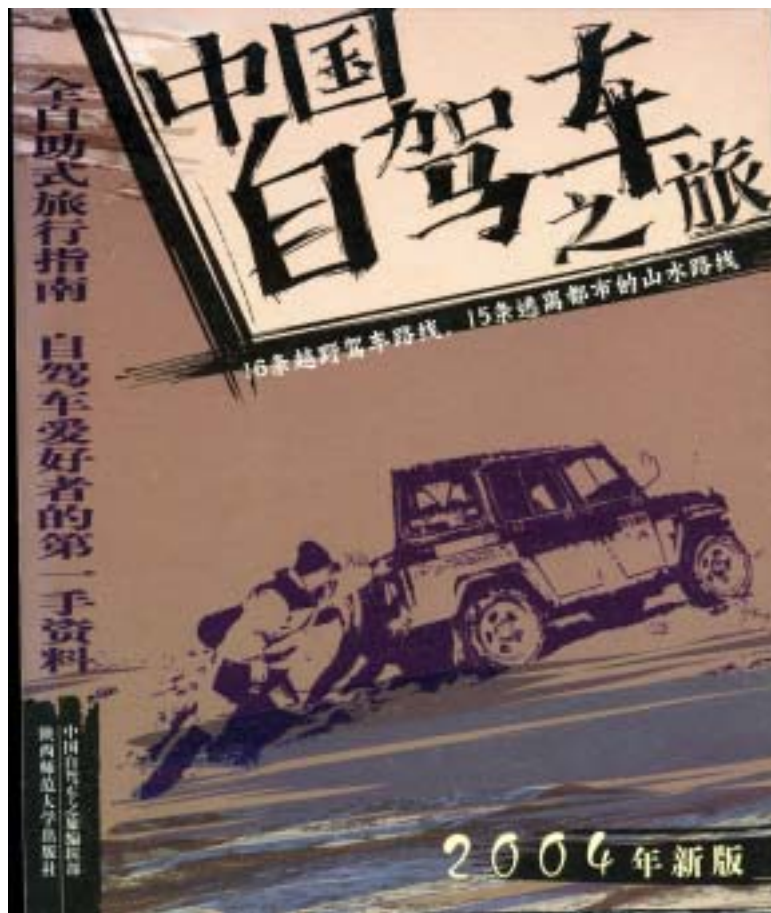


(SOURCE JNTO)

● ● ● 中国の国内旅行と旅行図書- 1

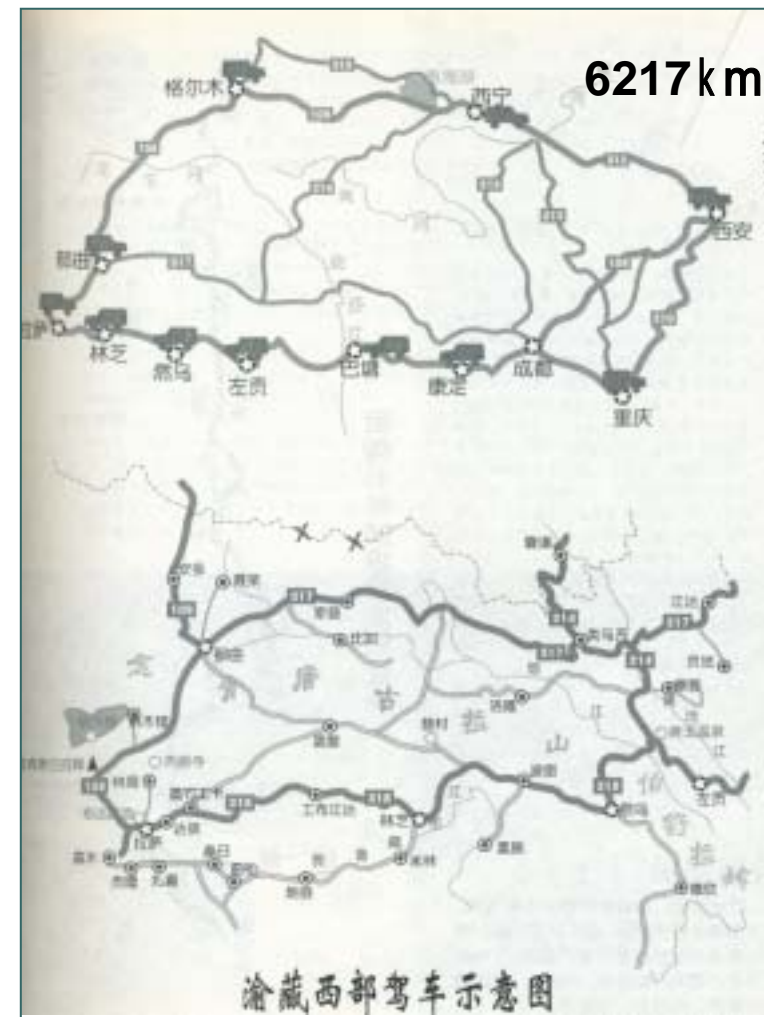


● ● ● | 中国の国内旅行と旅行図書-2

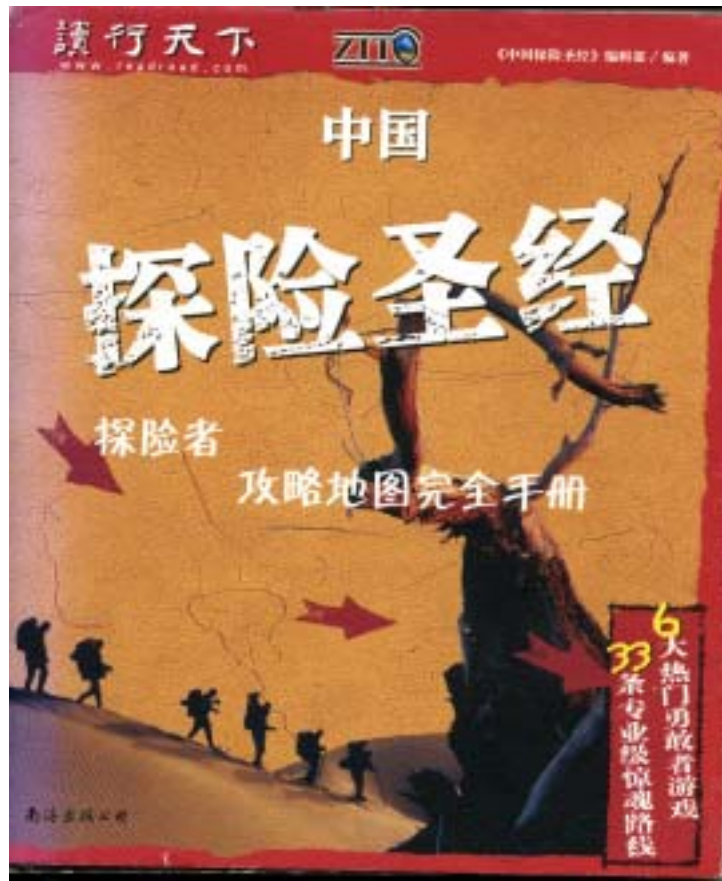


唐蕃古道 南シルクロード 四川からチベットへ

ジンギスカンの旅 長白山の奥へ ラサから阿里へ



中国の国内旅行と旅行図書-3



25名山登山 タク라마カン探検 ラフティング 沢登り
源流探検(長江・黄河) 氷河探検





日中間の交流 その意義は？

ドイツ・フランス間の戦後

1963 エリゼー条約
ドゴール / アデナウワー

- 1、首相年3回、外務大臣年5回定期会合
- 2、年15万人規模の青少年交流
- 3、統一ヨーロッパの創設を促進

1992 ユーロ導入

1999 EC設立

2003 仏独青少年交流700万人を越す

日中間の戦後

1972 日中国交回復
田中/周 両首相
ひとつの中国

1978 日中平和友好条約
覇権を求めない

2007 21世紀東アジア
青少年大交流計画
(年間 6千名)

2008 日中青少年友好交流年
(計画 年間4千名)

● ● ● | ご清聴ありがとうございました



(西夏 王陵1号2号)